

無所属 品川区議会議員

西本たか子通信No.80 change!

～品川区を刷新～

発行元 西本貴子事務所

〒140-0014 品川区大井7-2-13 TEL/FAX 03-5742-1146
<http://www.nishimototakako.com/> E-Mail: ta-ko_ns@d6.dion.ne.jp

“ありがとう”の気持ちで品川区の街に優しさと夢を
一人一人が輝く街をめざします！

参議院選挙 品川区 投票結果(赤字 当選者)

得票順	立候補者氏名	党派名	新現元	得票数(品川区)
1	朝日 けんたろう	自由民主党	現	27,115
2	山添 拓	日本共産党	現	20,553
3	竹谷 とし子	公明党	現	20,360
4	蓮舫	立憲民主党	現	20,122
5	えびさわ 由紀	日本維新の会	新	19,340
6	いくいな 晃子	自由民主党	新	18,538
7	山本 太郎	れいわ新選組	元	15,704
8	乙武 ひろただ	無所属	新	12,463
9	松尾 あきひろ	立憲民主党	新	10,140
10	荒木 ちはる	ファーストの会	新	8,070

参議院選挙 当選者

得票順	立候補者氏名	得票数(東京都)
1	朝日 けんたろう	922,793
2	竹谷 とし子	742,968
3	山添 拓	685,224
4	蓮舫	670,339
5	いくいな 晃子	619,792
6	山本 太郎	565,925

比例代表 当選数

自民18 立民7 公明6 維新8 国民3 共産3
れいわ2 社民1 N党1 新風0 幸福0 ごぼう
参政1 くに0 第一0

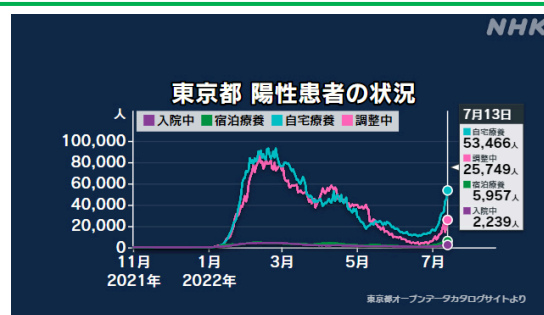
品川区投票率(選挙区)

	全体	男	女
投票者総数	196,960人	95,144人	101,816人
最終投票率	58.33%	57.95%	58.68%
(前回投票率)	51.43%	51.81%	51.07%

比例代表 政党得票数(品川区 小数点以下省略)

政党等の名称	日本維新の会	れいわ新選組	公明党	立憲民主党	国民民主党	参政党	日本共産党	自由民主党	社会民主党	NHK党
得票総数	29,713	10,617	16,834	21,940	14,443	6,566	17,597	61,212	4,754	6,082

新型コロナ感染 第7波か、感染者急増中 緊張感ある対策を(以下NHK首都圏ナビから引用)



「BA.5」ウイルス 特徴は	
感染力	「BA.2比 35.1%速く広がる」
性質	免疫を逃れる性質
重症化	「変化の情報なし」
ワクチン効果	「大きな違いなし」

第二回定例会本会議において一般質問をしました。区政に対し様々提案をしました。
質問項目をお知らせします。区の答弁は後日報告します。

質 問 項 目

1、区政運営について

- 1-1 今までの区政運営について
- 1-2 VUCA時代*1の区役割と思考改革について
- 1-3 VUCA時代における行政組織とDX*2の活用について
- 1-4 VUCA時代に求められる人材と育成について
- 1-5 ガラス張りの情報開示及び若者世代への対応について

2、街づくりについて

- 2-1 まちづくりマスタービジョンの位置づけと自由度、住民合意に基づくまちづくりへの転換について
- 2-2 地域の特徴に特化した、まちづくり構想の必要性について
- 2-3 地域力の向上と学校とのつながりについて
- 2-4 自転車活用推進計画の区に取り組みについて
- 2-5 防災センターに水害訓練装置の導入について

3、子ども政策について

- 3-1 保育園の今度のあり方について
- 3-2 全児童対策と学童保育の違いにおけるすまいるスクールのあり方について
- 3-3 品川区教育改革の変遷について
- 3-4 親教育について
- 3-5 児童相談所でのAI活用について

3、子ども政策について

- 3-1 保育園の今度のあり方について
- 3-2 全児童対策と学童保育の違いにおけるすまいるスクールのあり方について
- 3-3 品川区教育改革の変遷について
- 3-4 親教育について
- 3-5 児童相談所でのAI活用に

4、羽田空港新ルートは撤回 品川区独自で住民の声を聞く姿勢を

*1 VUCA時代とは「Volatility(変動制)」「Uncertainty(不確実性)」「Complexity(複雑性)」「Ambiguity(曖昧性)」を表しています。

*2 DX デジタルトランスフォーメーション

令和4年度品川区一般会計補正予算(第二回手例会本会議で承認)

学校給食における食材費の支援

学校給食費は保護者の方々に食材なども実費を徴収してます。しかし、昨今物価高騰を受け、これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食を実施できるよう食材の一部を公費負担とします。

予算額	
補正額	45,813千円
【内訳】	
①小学生	32,813千円
②中学生	13,000千円

	現行給食費 (保護者負担)	補助額	1食あたり 食材費
小学校 義務前期	1・2年	240円	15円
	3・4年	260円	15円
	5・6年	280円	15円
中学校 義務後期	7～9年	320円	20円

子育て世帯への家事支援用品購入支援

家事支援用品購入支援事業

1歳または2歳の子どもを育てる家庭を対象に、1児童あたり5万円のWEBサイト上で使用できるギフトカードを支給(他の保育サービスを受給していない家庭)

子育てサポート商品券事業(区独自)

1児童あたり2万円の区内共通商品券を配布

(令和4年度において、1歳または2歳の子どもを育てる家庭対象)

西本たか子プロフィール

- 1960年 11月 福島県いわき市生まれ
- 1981年 国立福島工業高等専門学校福島高専卒業
- 1981年 東京農工大学 工業化学専攻3年へ編入学
- 1983年 東京農工大学 工業化学専攻卒業
- 東京工業大学 生命科学科 研究生
- 1984年～1985年 東海医理工工業株式会社
- 1985年～2003年 アマジャムバイオサイエンス株式会社
- 2003年 品川区議会議員 初当選
- 2007年 品川区議会議員 2期目当選
- 2011年 品川区議会議員 3期目当選
- 2015年 品川区議会議員 4期目当選
- 2018年9月 品川区長選挙出馬
- 2019年 品川区議会議員 5期目当選

【その他役職】

- 保護司 ● 自衛官募集相談員 品川区副支部長
- 福島県うつしま福島浜通り会 副会長
- 品川区父母の連絡会 顧問

区民・行政・議会・企業
それぞれの立場を尊重し、
協働しあう品川区へ!

西本たか子の政治姿勢

- あらゆる立場を 理解し傾聴 政党にこだわらず、あらゆる立場の声をしっかりと聞き取ります。
- 正しい情報の伝達 しっかりと正しい情報を伝え共に考えていきます。
- 住民と行政との 懸け橋 対立でなく支えあう関係、協働参画 できるよう架け橋になります。

西本たか子は

区民の幸せ 応援団長



輝く街づくりのために



保護司として更生のお手伝い
(社会を明るくする運動の街頭宣伝)



第一回目から東京マラソンのボランティアに参加



父母連会長時代から20年間「ふれあい動物園」を開催